

Mizuho Daily Market Report

2026/3/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.32	157.74	+0.35	+1.87
EUR	1.1646	1.1613	▲0.0075	▲0.0159
AUD	0.7080	0.7036	▲0.0057	▲0.0022
SGD	1.2757	1.2770	+0.0030	+0.0099
CNY	6.8967	6.9181	+0.0130	+0.0358
MYR	3.9403	3.9460	+0.0190	+0.0512
THB	31.61	31.45	+0.00	+0.43
IDR	16872	16857	▲4	+34
PHP	58.42	58.43	+0.25	+0.67
INR	91.47	91.48	+0.00	+0.52
VND	26178	26183	+12	▲5

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.059%	+2.5 bp	+3.0 bp
日本(10年)	2.142%	+5.4 bp	+5.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.752%	+4.0 bp	+4.5 bp
オーストラリア(5年)	4.433%	+14.9 bp	+8.6 bp
シンガポール(5年)	1.568%	+6.2 bp	+1.5 bp
中国(5年)	1.542%	+0.2 bp	▲0.5 bp
マレーシア(5年)	3.324%	+1.2 bp	+0.0 bp
タイ(5年)	1.155%	+0.0 bp	▲15.8 bp
インドネシア(5年)	5.900%	+4.3 bp	+13.3 bp
フィリピン(5年)	5.602%	+7.7 bp	+6.8 bp
インド(5年)	6.314%	+0.0 bp	▲7.3 bp
ベトナム(5年)	3.811%	▲1.0 bp	+6.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,501.27	▲0.8%	▲1.4%
N225(日本)	56,279.05	▲3.1%	▲1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,771.73	▲3.6%	▲5.6%
ASX(オーストラリア)	5,619.28	▲2.8%	▲2.0%
FTSTI(シンガポール)	4,916.65	+0.5%	▲2.1%
SSEC(中国)	4,122.68	▲1.4%	+0.1%
SENSEX(インド)	80,238.85	+0.0%	▲2.4%
JKSE(インドネシア)	7,939.77	▲1.0%	▲4.1%
KLSE(マレーシア)	1,711.95	+0.7%	▲2.4%
PSE(フィリピン)	6,445.38	+0.3%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,466.51	+0.0%	▲1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,813.14	▲1.8%	▲2.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	326.30	+1.8%	+5.3%
金	5,088.83	▲4.4%	▲1.1%
原油(WTI)	74.56	+4.7%	+1.1%
銅	12,911.05	▲0.9%	▲1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1850
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2830
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,900	—	26,300

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台前半でオープン。前日に続きリスクオフのドル買い優勢となる中、ドル円も東京仲値にかけて上昇し、一時157円台半ばを付けた。ただ日経平均が下落したことや、朝方に片山財務大臣による牽制が入ったとも嫌気されてか、積極的に上値を追う展開とはならなかった。その後は157円台前半でのレンジ推移が続き、157円台前半で海外へ渡った。アジア通貨安が継続。2日が休場だった韓国ウォンは、一時2%安となるなど、3週間超ぶりの安値を付けた。

欧州時間のドル円は引き続きドル買いが進み、157円台後半へ上昇しNYオープンを迎えた。主要な米経済指標の発表が予定されていない中、NY朝方は介入警戒から上値を押さえられ、その後はイランに関するニュースが続くものの、ドル円の動きは限定的となる。午後は過度なドル買いが後退する中、ドル円はじり安で157円台半ばまで下落したが、小幅に戻し157円台後半でクローズした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは上昇。東京時間から米10年債利回りはジリ上がり継続し、一時4.11%まで上昇した。米国が中東へのタンカーの保険支援を検討しているとヘッドラインが流れると、原油は低下、米10年債利回りも4.06%台まで低下した。その後もホルムズ海峡のタンカー通過を米国が護衛するなどの発言が続く米10年債利回りは一時4.03%台まで下げるも、引き続き、ホルムズ海峡は通過しないよう警告がでるなど依然不透明な状況が続くことから、引けにかけては再び上昇し、結局、米10年債利回りは前営業日比+2.5bpの4.059%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。中東情勢の緊迫化を受けたエネルギー供給懸念から、原油の輸入国である日本円は売られやすい状況が継続。トランプ大統領からホルムズ海峡のタンカーの護衛や保険支援などのコメントは出ているものの、警戒が解かれるわけではなく、当面は原油高が継続しそう。当面は円が売られやすい地合いが続きそう。

【本日の予定】

(日本) 2月 サービス業 PMI(確)
(日本) 2月 消費者態度指数
(日本) 輪番 1y以下、1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 1月 韓国 鉱工業生産 / 景気先行指数変化
(アジア) 2月 インド サービス業PMI(確)
(アジア) 2月 シンガポール PMI
(アジア) 2月 中国 RatingDog サービス業PMI
(アジア) 2月 中国 製造業PMI / 非製造業PMI
(アジア) 2月 豪 サービス業PMI(確)
(アジア) 4Q 豪 GDP
(アジア) 休場 インド
(欧州) 1月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 1月 ユーロ圏 失業率
(欧州) 2月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 2月 独 サービス業PMI(確)
(欧州) 2月 英 サービス業PMI(確) / 外貨準備高変化
(米国) 2月 ADP雇用統計
(米国) 2月 ISM非製造業景気指数
(米国) 2月 サービス業PMI(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ページジョブツク